【GFダイロン微粒剤】2010年12月9日作成

|実際に商品を使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

←この色の部分が2010年12月9日付けで変更になりました。

【適用作物・場所と使用方法】

※印は本剤及び DCMU を含む農薬を年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示します。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数※	使用方法
	駐車場、宅地、	ゼニゴケ	生育期	5 ~ 10 g ∕ m [†]		植栽地を除
樹木等	運動場、庭園、 公園、堤とう、 道路、のり面 等	一年生雑草	雑草発生前~ 発生始期	10∼15 g ∕ m²	3 回以内	く樹木等の 周辺地に雑 草茎葉兼 土壌散布
かんきつ					1 🛽	雑草茎葉 兼 土壌散布
つつじ類、つば き類、つげ、ま さき、かいづか いぶき	_	一年生雑草	雑草生育初期	7.5 ~ 10 g ∕ m³	2回以内	

●庭木の下草除草に使用する場合は、使用量を厳守してください。

【効果・薬害等の注意】

- ①本剤は雑草の発生前~生育初期に有効です。雑草が大きくなり過ぎると効果が劣るので、雑草の草丈が 15cm 以下の時期までに散布してください。
- ②有用植物(除草する雑草以外の植物)にかからないよう十分注意して散布してください(薬害)。
- ③強風時の散布は薬剤が飛散して、周囲の有用植物に薬害を生ずるおそれがありますので、さけてください。
- ④散布後の多量の降雨がないよう、天候を見極めてから散布してください(効果・薬害)。
- ⑤砂質土壌など水はけの良い土壌では樹木には使用しないでください(薬害)。
- ⑥かんきつや植木等には、新植後2年間は使用しないでください(薬害)。
- ⑦温室内、傾斜地には使用しないでください。
- ⑧使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意してください。

【安全使用上の注意】マスク着用

- ①体調のすぐれない時は散布しないでください。
- ②散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ③公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。自動車、壁、ペット、洗濯物、玩具などにかからないようにしてください。
- ④水源池、河川、養殖池等に飛散・流入しないよう十分注意してください。
- ⑤使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- ⑥使用量に合わせ秤量し、使いきってください。使用後の空容器(空袋)は良くたたいて中身を完全にだしてから、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

魚毒性:養殖池等周辺での使用はさけてください。散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

枯れ始めるまでの日数	約1~2週間
効果の持続の目安	3~4ヵ月